

STAGE+を楽しむ(153)(HP 収載)

—カプソンとアームストロングによるモーツァルト—

1. 始めに

前報(152)に引き続き、STAGE+のカプソンとアームストロングによるモーツァルトのヴァイオリン・ソナタの演奏の試聴を実施します。

2. 試聴音源

今回はカプソンとアームストロングによるモーツァルトのヴァイオリン・ソナタの演奏を選びました。

カプソンとアームストロングによるモーツァルトのヴァイオリン・ソナタ
ソウル・芸術の殿堂

収録日: 2024年2月22日

ヴァイオリンの重要な流派である「ベルギー派」の伝統を継承するヴァイオリニストであり、バロック奏法にも造詣の深いルノー・カプソンは、格調高い演奏によって多くの人々を魅了するヴァイオリニストです。本映像ではカプソンと、圧倒的な知性とアイデア力を誇るピアニスト、キット・アームストロングの共演をお楽しみ頂けます。彼らの紡ぎ出すモーツァルトのヴァイオリン・ソナタは優雅でありながらも力強さも感じさせ、バランスの良い仕上がりですが、随所に彼ららしい“新しさ”にも満ちています。

ソリスト:

ルノー・カプソン (ヴァイオリン)、キット・アームストロング (ピアノ)

曲目:

ヴォルフガング・アマデウス・モーツァルト

ヴァイオリン・ソナタホ短調 K. 304

ヴァイオリン・ソナタイ長調 K. 305

ヴァイオリン・ソナタ変ホ長調 K. 380

ヴァイオリン・ソナタ変ホ長調 K. 481

ヴァイオリン・ソナタイ長調 K. 526

《タベの想い》 K. 523 (ヴァイオリンとピアノのための編曲版)



3. 試聴の経過

前回に引き続き、スピーカーアキュライザーの位置を変更し、スピーカーアキュライザーからのバイワイアリングケーブルにケーブルチューナーを装着し、ルーター→スイッチングハブ→PCの2本のLANケーブルにLANアキュライザーを使用しています。さらに、スイッチングハブに光城精工の仮想アース Crstal EpL を接続し、ルーターに自作の仮想アースを接続しています。

また、CDクリーナーの効果(9)で報告しましたようにPCのストリーミング再生において、PCの液晶画面とLAN iSilencer とルーターに対するCDクリーナーの処理を行っています。今回、スイッチングハブとルーターのLANポートにフェルトダンプ端子を装着しています。

《夕べの想い》以外のヴァイオリン・ソナタはいずれも耳にする機会のある曲です。カプソンの艶のある優雅なヴァイオリンとアームストロングの軽やかなピアノの響きで、曲と楽章の明るく楽し気な表情と哀愁に満ちた表情の展開を聴くことができます。

《夕べの想い》は、アンコール曲のようで、ソプラノ歌手によって歌われる歌曲からの編曲の美しい曲です。





4. まとめ

これまでに実施してきた対策に加えて、LANポートにフェルトダンプ端子を装着したことで、カプソンの優雅なヴァイオリンとアームストロングの軽やかなピアノによるモーツァルトが聴けました。

以上